

## 新任職員のご紹介 事務長 堂本 浩典



本年4月に着任した堂本です。よろしくお願いいたします。

昨年度は、安佐市民病院事務室総務課長として初めて病院勤務を経験させていただきました。これまで行政の様々な分野における業務を経験してきましたが、病院勤務としてはまだ2年目であり、当院の事務長としてその職務を全うできるのか、多少不安を感じているのが正直なところです。

特に、わが国では人口減少や少子高齢化が急速に進展する中、医療提供体制の改革や医師も含めた働き方改革が進められており、従来の経験に基づく考え方や働き方を踏襲するだけでは病院の運営が困難な時代となっています。

こうした時代に事務長として病院経営の一翼を担うことは重責だと思いますが、当院が時代の変化に柔軟に対応し、利用者の皆様に良質で信頼されるリハビリテーションサービスを継続的かつ安定的に提供していくことができるよう、これまでの様々な経験を生かし少しでも貢献できればと考えています。

本年5月には元号も「令和」となり新しい時代を迎えました。新たな時代に、新たな職場で、気持ちも新たに職務を遂行してまいりますのでよろしくお願いいたします。

## 新任医師のご紹介



4月赴任の脳神経内科の  
六車（むぐるま）朋子です。

これまで県内4カ所の急性期病院と県外の神経難病病院で、神経疾患全般に関わってまいりました。そして、特に神経難病の患者さんたちを通じ、リハビリが心身にとって欠かせないものであることを実感してきました。回復期の当院から一人でも多くの患者さんが笑顔で日常に復帰されるよう、最善を尽くしサポートしていきたいと思えます。



4月赴任のリハビリ  
テーション科後期研修  
医の田中奈津美です。

2017年に広島大学を卒業し、母校の広島大学病院で2年間初期研修を行いました。さまざまな科で経験を積み、病気が治って元気に退院される方を見送る一方で、完全には治らず障がいを抱えた状態で生きていかなければならない方も多くみてきました。そういう方々がより良く生きるためのお手伝いをしたいと思い、リハビリテーション科医になることに決めました。なんでも相談できる医師をめざしています。まだまだ経験と知識が浅く至らない点多くあると思いますが、一生懸命がんばりますので、よろしくお願いいたします。

地方独立行政法人広島市立病院機構

広島市立リハビリテーション病院・自立訓練施設

731-3168 広島市安佐南区伴南一丁目39番1

TEL(082)848-8001 FAX(082)848-8003

e-mail riha-hosp@hcho.jp



# 広島市立リハビリテーション病院 ・自立訓練施設

## こころ通信 Vol.20

# いっぽいっぽ

## ごあいさつ 病院長 西川 公一郎



広島市総合リハビリテーションセンターが西風新都に平成20年4月に開設し、今年4月で11年を経過しました。あらためて当センターを紹介いたします。当センターは①身体障害者更生相談所②リハビリテーション病院（回復期病棟）③自立訓練施設で構成されています。センターの理念は「私たちは、利用者の皆様が住み慣れた地域でいきいきと心豊かな生活ができるよう、良質で信頼されるリハビリテーションサービスを真心をこめて提供します。」です。広島市立リハビリテーション病院、自立訓練施設を紹介させていただきます。

広島市立リハビリテーション病院は、通常の病院と異なり、回復期病棟のみの100床の病院です。リハビリでの通院はありますが、通常の病院のような外来診療は行っていません。

回復期病棟とは、脳血管疾患や大腿骨頸部骨折などの病気で急性期を脱しても、まだ医学的・社会的・心理的なサポートが必要な患者さんに対して、多くの専門職がチームを組んで集中的なリハビリテーションを実施し、心身ともに回復した状態で自宅や社会に戻っていただくことを目標とした病棟です。（回復期リハビリテーション病棟協会ホームページから参照）

平成30年度は461人の方に入院していただきました。くも膜下出血等の脳血管疾患のかたが54.5%と最多、骨折や脊椎脊髄損傷の方が29.1%、両方で83.6%となります。当院の特色としてパーキンソン病等の神経難病の方の短期間入院での集中リハビリがあります。それらの方に毎日時間をかけての集中リハビリを行い、短期間で速やかに機能を回復してもらい、自宅へ戻っていただくことを目標としています。

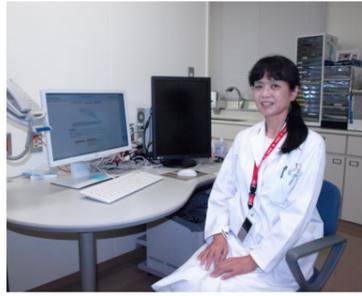
72.9%の方が自宅に復帰、サービス付き高齢者住宅等の居宅系施設に12.9%の方が退院されています。在宅復帰率が85.8%であり、多くの方が元に近い生活を送っていらっしゃいます。

医療保険の仕組みから、入院リハビリの期間には制限があります。比較的若年で、退院後に自立生活のための訓練を必要とする患者さんは、病院併設の自立訓練施設での訓練を続けることもあります。訓練後3割程度の方が復職又は職業訓練学校への入学となっています。

また、自宅に戻られた方も必要に応じて外来でのリハビリを行っています。今後は介護保険での通所リハビリも充足させていく予定です。

今後とも広島市総合リハビリテーションセンターをよろしくお願いいたします。

## 神経難病リハビリテーション外来を開始



2019年4月より、神経難病リハビリテーションを開始しました。対象は、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、多発性硬化症、視神経脊髄炎、ギラン・バレー症候群等の神経難病の方です。進行性疾患では早期からのリハビリが長期予後を改善すると考えられています。神経難病と診断された患者さん・ご家族の落胆は大変なものです。スタッフ一同、患者さんと御家族のお役に立てればと考えています。

介護保険によるリハビリを受けておられる方は外来リハビリを受けていただくことができないため、1ヶ月の入院による集中リハビリをご案内しています。

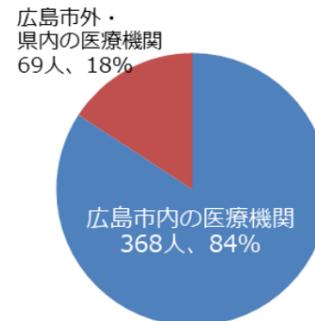
副院長・外来医長 加世田ゆみ子

## 平成30年度 診療実績

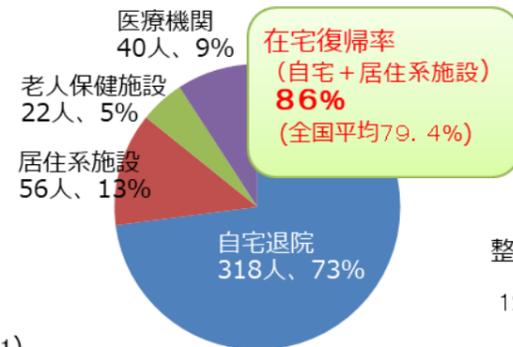
入院患者数 延べ34,008人(1日平均93.2人)  
 病床利用率 94.4%  
 平均在院日数 77.9日  
 入院患者1人1日当たりリハビリ単位数 8.5単位(1単位20分) (全国平均6.4単位)  
 実績指数※ 45.9 (全国平均41.4)  
 ※入院期間中のリハビリ効果を示す指標(回復期リハビリ病棟の施設要件は37以上)

当院は365日リハビリテーションを提供しています

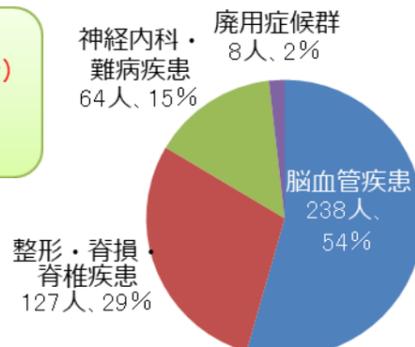
### 紹介医療機関



### 退院先



### 入院患者主病名



入院患者 (H30.4.1~H31.3.31) 437人

## 第6回 市民公開講座のご案内

～リハビリテーションについて知識を深め、地域でいきいき生きるために～

日時: 令和元年12月1日(日) 13:30~15:30(開場13:00)  
 参加費: 無料  
 申込方法: 当院のホームページで10月上旬頃にお知らせします。  
 会場: 広島市立リハビリテーション病院2階 研修室  
 対象: 一般市民および医療・保健・福祉関係者  
 申込締切: 令和元年11月18日(月)

### (プログラム)

13:55~14:15 講演①: 「認知症を学ぶ～人生100年時代の認知症対策・予防、進行抑制、ケア、リハビリテーションでできること～」  
 演者: 広島市立リハビリテーション病院 医療科主任部長 池田 順子  
 14:25~14:55 講演②: 「体を動かして楽しく脳トレ!～コグニサイズを体験しよう～」  
 演者: 広島市立リハビリテーション病院 リハビリテーション技術科 作業療法士 三郎丸 朋美  
 14:55~15:25 講演③: 「生活の中でできる認知症予防」  
 演者: 広島市立リハビリテーション病院 看護科 主任看護師 伊東 有美子



## 訪問リハビリのご紹介

「こんにちは。〇〇さん。調子はいかがですか?昨日はトイレに何回行きましたか?玄関の段差は問題なかったですか?」平成28年から在宅移行支援の目的で訪問リハビリを開始しています。

訪問リハビリの特徴としては、

- ①入院中の365日リハビリで実施したことをしっかりと在宅生活に定着していく
- ②退院後のご自宅での生活課題を実際に確認し、24時間という時間の中でご家族の新たな課題にも対応する
- ③地域の関係機関への情報提供や連携をすることで退院後の必要なサービスの利用につなげていくことができる

と考えています。

※訪問リハビリをすべての退院された方に実施していきたくはありますが、距離的な問題もあり実施が困難な場合もあります。ぜひご相談下さい。



退院後も継続してリハビリテーションを提供するため、外来リハビリや訪問リハビリなど在宅療養への支援を行っています。



## 自立訓練施設のご紹介

自立訓練施設では、

病院での治療やリハビリテーションを終えられた方々の社会復帰を支援しています!

おもに病気や事故などで身体障害が残った方や高次脳機能障害のある方々に対し、障害者総合支援法に基づき、自立訓練(機能訓練・生活訓練)サービスを提供し、社会復帰を支援しています。

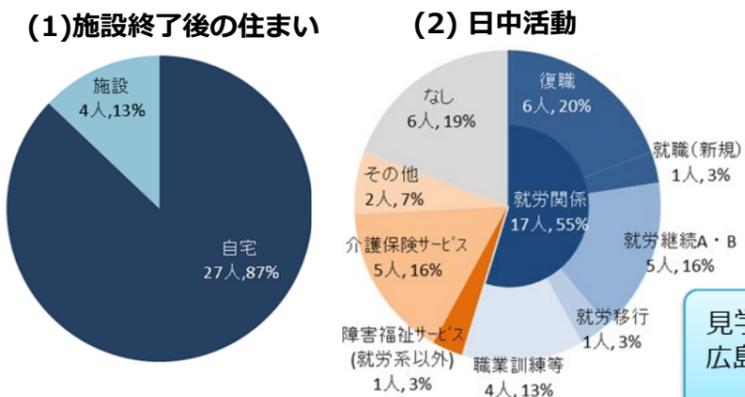
お一人お一人の目標達成に向けて、ご利用者と相談の上で作成した個別支援計画に基づき、週単位のプログラムを作成し訓練に取り組んでいただきます。失語症や高次脳機能障害の方のグループ訓練も行っています。



利用される方のニーズに応じて 社会生活に向けた実践的な取り組みができる施設です

- ☑ 自宅や職場などを訪問し、地域や実際の活動場所で訓練や環境調整を行います
- ☑ 障害による暮らしにくさに対し道具や工夫を提案し、家事などの生活動作訓練を行います
- ☑ 公共交通機関を利用した外出訓練を行います
- ☑ 復職や福祉的就労、職業訓練校への進学などを目標として、事務スキルや朝から夕方までの活動できる耐久性の向上をめざして、ワークトレーニングを行います

### ●利用終了後状況(平成30年度)



見学や利用のご相談は、お気軽にお電話ください  
 広島市立自立訓練施設 TEL082-849-2868